

投稿は投稿者の住所、電話番号を必ず記入し、役場広報係まで。締切は毎月15日(必着)です。

短歌

末武 有二 選

日脚^{ひあし}伸び枝張り行きて更紗^{さらさ}木瓜^{ぼけ}光を集めこそぞ
り咲きたり 安永 守住 孝子
亡き夫^{つま}とうぐいすの声に包まれてわらび狩り
せし草原恋し 安永 川野 光子
花びらの舞い散るその日召されたる姉と友を
も儚^{はな}や寂し 惣領 島田 廣子
風立ちて桜舞い散る石垣の古城に立ちて盆地
見渡す 惣領 新居 露子
施設にとゆくは寂しと思えども友と交わり
徐々に消えゆく 田原 永田己智子
春の雨玄燈^{げんとう}に宿るすずめらに亡き文鳥を思ふ
寝姿 広崎 日野ヒロ子
秒針を見つめて生を感じてる寝息も聞こゆ春
の宵闇^{よいやみ} 江津 高田英佐子
一日に一首日記代わりの歌作り楽しくもあり
切なくもあり 赤井 増岡 伸禧
この年も満作の梅ありがたい焼酎漬けや赤紫
蘇漬けに 赤井 鈴木 駒
ことの葉を大事に思い考える優しい言葉は優
しい心 匿名希望

俳句

河野 全平 選

ボランテア明日は山焼き大観峰
まぼろしの福田桜夢に見た
散る花に負けてなるかとチューリップ
厨^くから公園さくら賞^めでにけり
春の夜そぞろ歩けば人恋し
ミヤンマーに若木のさくら散り急ぐ
老梅よ春を忘るな鳥がくる
野菜苗どれにしようと夫^{つま}に聞く
どの枝も力漲^{ちか}る滝桜
一句鑑賞
咲満^{みち}てこぼれる花もなかりけり
高濱 虚子

川柳

布田川左門 選

『お題』 自由詠
入学生消えろよコロナもういやだ
保育園送り迎えは若いパパ
電話に出朝寝ごまかす咳一つ
東芝を売れよと外資大上段
惣領のトミ子
木山のあつこ
古閑の恒心
もの言ふ株主

『お題』 風化

風化せぬ山のキズアト痛々し
のど元を過ぎれば早くも風化かな
鳥帽子岳
一寸法師

※参考例

人の世に風化する物しないもの

川柳のお題 「散歩」



益城の文化財
町文化財保護委員会

赤井

赤井城と赤井火山

赤井火山は、今から15〜20万年前に形成された阿蘇カルデラ火山の一つで、赤井城が立地する丘は、この火山の噴火によってできた地形です。火口は、丘の南方にあります。丘の崖面からは、伏流水が湧出しており、なかでもそうめん滝や赤井観音は湧水量が多く、地元で親しまれています。赤井温泉も、赤井火山に由来するものです。中世ごろ、朝来山に福田寺が開基されると、赤井の丘にはその里寺(観音堂)が造られ、福田寺で活動する修行僧の出発地だったとされています。後の築城に伴い現在地に移され、夏になると子どもたちの水遊びの場としてにぎわいます。

天文16年ごろの築城とされる赤井城は、赤井火山の火口部分の地形を巧みに活用した城跡です。織